

Press Release

-お問い合わせ-

宇土市 まちづくり推進課 広報プロモーション係

担当:田上(たのうえ)、松田(まつだ)、古田(ふるた)

電話:0964-27-6608/メール:machi05@city.uto.lg.jp



高齢化が進む中、今年も最盛期を迎えた

宇土市の葉タバコ収穫シーズン到来

組合員約30名が早朝から収穫・乾燥に取り組む

宇土市内では毎年5月上旬から7月末にかけて、葉タバコの収穫が最盛期を迎えます。宇土市葉タバコ振興会(会員約30名・栽培面積約75町)では、現在まさに収穫の真っ最中。会員の農家では、早朝5時半頃から畑に出て葉を一枚一枚手作業でちぎり、共同乾燥施設へ搬入する作業が連日続いています。宇土市葉タバコ振興会の宮本さんは「今年の出来は通常どおり今のところ良い状態です。梅雨や台風が大きな被害をもたらさないよう祈りながら、最後まで丁寧に収穫を続けたいと思います。」と話しています。

■ 収穫の概要

| | |
|--------|------------------------------------|
| 収穫期間 | 令和8年(2026年)5月上旬~7月末 |
| 栽培面積 | 約75町(宇土市全体) |
| 組合員数 | 約30名(宇土市葉タバコ振興会) |
| 収穫作業時間 | 早朝5時半~正午頃(農家により異なる) |
| 収穫方法 | 全行程手作業。下葉→中葉→本葉→上葉の4段階・5~6回に分けてちぎる |

■ 収穫から出荷までの流れ

葉タバコの収穫は、次のような工程で行われます。

| | |
|---------|--|
| ① 収穫 | 早朝5時半頃から、葉の熟度を確認しながら下葉から順に手作業でちぎる。10キロ単位など、各葉の種類による重さで袋に詰め、共同乾燥施設へ当日搬入 |
| ② 乾燥 | 共同乾燥施設(第一・第二乾燥施設)にて約5~6日間かけて温度を段階的に上げながら乾燥。担当者が泊まり込みで管理 |
| ③ 圧縮・保管 | 乾燥後に圧縮・梱包し、各農家の小屋で湿気・虫に注意しながら保管 |
| ④ 出荷 | 11月頃、日本たばこ産業(JT)へ集荷。品質を査定のうえ、キロ単価が決定される |

報道関係者各位

2026年 5月 20日
宇土市役所

Press Release

－お問い合わせ－

宇土市 まちづくり推進課 広報プロモーション係

担当:田上(たのうえ)、松田(まつだ)、古田(ふるた)

電話:0964-27-6608/メール:machi05@city.uto.lg.jp



■ 産地の背景と現状

宇土市の葉タバコ栽培は、かつて会員60～70名いましたが、現在は高齢化の影響により組合員は約30名に返照。会員一人ひとりが「面積を適切に保ちながら質を高める」姿勢で栽培に向き合っています。

葉タバコはJTとの個人契約により全量を納品する仕組みで、使用農薬や栽培方法もJTの指定に従います。品質はA・Bタイプに査定され、キロ単価の差が収入に直結するため、農家は品質向上にも気を配ります。また、タバコ栽培終了後の7月末以降は、同じ圃場でダブルシーズン(稲わら生産)として畜産農家向けの飼料用稲わらを生産するなど、土地の有効活用も図っています。